

外部評価者のコメント

防災科学技術研究所 片山 恒雄

G 研究所全体に係わる点

0. これは評価全体にかかわることだが、S(3)、A(18)、B(15)、C(4)という大変バランスのとれた、良い内部評価である。
1. ここでは、G-1～G-3をあわせてコメントする。
2. まだ、研究部門、センター、プロジェクトの関係が外にはっきりと見えない。部門のメンバー全員が参加しているプロジェクトの意味、20数人のメンバーで数百万円の予算を分け合うプロジェクト、その予算枠でも大きな役割を占める旅費など、中で何が行われているのかの透明性に欠ける。
3. センターは「一定の」運営的独自性を持つというが、部門には運営の独自性はないのか、具体的にどこが違うのか。
4. G-2-①が、上記のコメントにもっとも関係しているはずだが、評価×は責任の回避である。これも、評価全体にかかわることだが、「全研究所の立場からの総合評価」とは何か。この評価の中味に最終的な責任をとるのは誰か。
5. 所内の全プロジェクト、研究課題を横軸、全研究者を縦軸にとったマトリクスに、各研究者が何%の時間をさいているかを示してみるとよい。個人の仕事の内容が分かるとともに、各プロジェクト等の大きさが外に見えてくる。
6. 「部門内の会議開催」とか「学部・大学院教育を行っている」といった当たり前のコメントは不必要。
7. 上記コメント3, 4に関係するが、所として、将来どの方向を目指したいのかが示されていないのは不満である。
8. 前回も言ったと思うが(?)、報告書 pp.18～21 の予算と、p.303 以降の研究費の対応が不明。また、p.18の総表がどこまでを含むかも不明。
9. 地震予知及び火山研究センターの研究活動は、1つ1つがあまりに小さく、全体の数がやたらに多い。

R 研究成果

1. 京大の附置研として、この程度の論文発表は当然のレベルと考えるべし。
2. 学術誌そのものが世界的に流通していない限り、タイトルと要旨を英訳しても意味なし
3. どの部門／センターが論文発表が少ないのか。
4. 「社会貢献と本業（学内での研究教育）」とのバランスを言いながら、「教育活動はあくまでも補助的・限定的（Eの項）という矛盾（?）」
5. 発表論文リストなどの作り方が適切でない。各研究者がどんなレベルの論文を発表しているかが分かるようにしてほしい。また、防災研の研究者が共著者であっても、活動の場が防災研でないものは別にすべき。

C 所外との共同研究推進のためのより効果的な人的・資金的財源配分

1. 研究費の配分に重み付けが見られない。どれも、あまり差がない。
2. 「一般共同研究」には、もっと予算の差別化をすべき。
3. 「一般共同研究」の成果を評価しているのか。成果発表がまちまちである。

E 教育活動

1. 何か所にもわたって、「学生の数は少ないと言えない」と書いてあるが、所員は今の状態に本当に満足しているのか。
2. 「附置研究所の体制維持」を全所的に確認しておきながら、教育ポリシーに関しての立場を示さないのは責任回避。
3. 今まで助教授が博士学生を指導できなかつたとは知らなかつた。出来るようになるとのことで、ずい分遅いが、進歩には違いない。
4. 「教育活動」の項を読むかぎり、前向きの姿勢は見られない。どちらかという、「現状で十分」という印象だが。
5. 科研費、公募研究費が申請数、採択率ともに低下傾向にあることをもっと真剣に受けとめる必要がある。「今後の改善が期待される」(p.303)というが、その理由は何か。

O 組織・運営管理・人事

1. ここで言われていることは、たんに防災研だけの問題でないことはよく理解できる。
2. 各項目でできる限りの努力がされているようだが、さらにもう一步進んでほしい。防災研が第一線として突破することが、全日本的にも大切。
3. 隔地施設におけるルーチン観測は、観測機材等の改善により達成する方法を考えるべきではないか。勿論お金はかかるが。その場合、助手の資質が大切だが、かなりの人員増が期待できる。

S 社会との連携

1. 21世紀 COE に関連した、新しい活動は評価する。中味がどれ位受け入れられるかは、これからが勝負。
2. 前項（組織／管理運営／人事）とは違って、本項の活動は、研究所のやる気でかなり進むはずのことが多い。
3. 社会との連携の中を、①専門家対象と②一般大衆対象とに切り分けて考えよ。防災研の高度の研究者グループにとっては①の方が大切なものも多い。
4. 技術移転のシステムづくりは大切だが、その内容は何になるのか。
5. 広報は個々のグループ、個々の研究者まかせでは難しい。防災研としての広報ポリシーをもっとはっきりと示すことが大切。S-3①～⑥は単にポリシー無しのリストアップに思える。